



高麗中学校だより

日和田

令和5年度最終号

文責：大里 治泰

学校教育目標 よく学び、心豊かに、たくましく

ミラクル高麗中 奇跡を起こせ！

新たな一歩からミラクルが！

3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。コロナ、インフルエンザ感染で制限の多かった中学校生活。そのような状況にあって、皆さんは決して弱音を吐かず、仲間と共に成長してきました。

新たな環境にあっても、他人に左右されることなく自律し活躍する＝新天地でのミラクルを期待しています。

1、2年生の皆さん、4月に進級です。大きな節目で改めて最上位目標を決める、覚悟する。そして、それに向かって何をすべきか考える。新たな一歩からミラクルがはじまります。その大切な一歩を踏み出せるよう自分を見つめ準備しましょう。

昨日の自分を今日の自分が超えるミラクルな令和6年度に期待しています！



立志の春 卒業生の進路先

卒業生44名の校種別進路先は以下のように決まりました。

それぞれの進路先で花を咲かせることを願っています。

【県公立高校】

- ・全日制普通科 29名
- ・全日制専門学科 1名

【私立高校】

- ・県内私立 12名
- ・県外私立 1名
- ・通信制 1名

学年を越え 一つになった三送会

上段の写真が2年生、下段の写真が1年生です。演技あり、踊りあり、歌あり、映像ありの思いの一杯詰まった発表でした。1、2年生の発表の後は思い出のスライドショー。私の知らない1年時の映像が流れ、知らない時間を埋めることが出来ました。改めて3年間の成長の大きさを感じました。最後は3年生の映像と踊り。入試で忙しい中、素晴らしい発表になりました。

また、サプライズで教員チームが歌を披露。鏡教諭のピアノ伴奏に導かれ、心を込めて歌いました。笑いあり涙あり、そして何よりも学年を越えて会場が一体となった三送会。記憶に残る感動空間でした。

高麗の風景

・遠くまで響きわたる

廊下に鳴り響く鈴の音に、思わず「どこで買ってきた鈴？」と聞くと、「父が富士山に行った時の土産です。」と嬉しそうに話してくれた1年生。子の安全を願う親の思いを鈴の音に乗せ、毎日笑顔で登校してくる高麗中生。親の愛情に勝る見守り無し！

・嬉し涙…3年後の自分へ

嬉しくて、悲しくて、悔しくて、寂しくて…。卒業式、修了式、年度区切りの3月は様々な感情が沸き起こります。3年後の自分への応援メッセージに「自分らしく成長することの出来た9年間だった。…人とは違う体験が3年後に良かったと思える経験になっていたら…色々なことを経験しているから人の色々な痛みを理解できる素敵な人になっていて欲しいな。自分らしく、自分を大切にね！」と書いた3年生。思い通りにならないのも人生。嬉し涙を流す3年後であることを祈っています。ミラクルは卒業しても続く！